

非武装国にヒント求め

脳内にある「ICER」(アイサー)と呼ばれるたんばく質に、恐怖体験をよみがえらせるのを抑える働きがあることを、群馬大大学院医学系研究科の児島伸彦講師(47)らのグループがマウスの実験で突き止めた。18日付の米国神経科学専門誌「ジャーナル・オブ・ニューロサイエンス」に論文を発表した。心的外傷後ストレス障害(PTSD)などの治療

群馬大講師ら突き止める

研究に役立つと期待している。実験で児島さんらは、遺伝子組み換えによってICERを通常の数百倍発現させたマウスと通常のマウスを専用の「ショック箱」に入れ、プザー音を聞かせて電気ショックを足に与えた。いったん箱から出した後、あらためて1分間戻したところ、ICERの多いマウスは4・3秒しか体がすくまなかったが、通常

恐怖の記憶抑える脳内物質

PTSD治療に応用期待

のマウスがすくんだ時間は26・3秒に達したという。

恐怖の体験とは反対に、マウスに砂糖水を飲ませるなどした「喜び」を記憶させる実験では、ICERの影響は認められなかったという。

災害や犯罪などに遭遇したときの記憶は、PTSDなどを引き起こすことがある。その治療を研究するうえで基礎となるもので、児島さんは「臨床への応用に向け、研究を深めたい」と話す。

「やっと緊張

緩んだ感じ」

羽生名人、一夜明け

ソユーズ安全性 日本が独自調査

宇宙機構

来年11月に野口聡一飛行士が搭乗を予定しているロシアのソユーズ宇宙船について、宇宙航空研究開発機構は、特別チームで安全性を再検討することを決めた。韓国の宇宙飛行士らを乗せたソユーズが今年4月、帰還時に異常降下し、熱で一部が損傷したトラブルを重くみた。特別チームのメンバーは部外の専門家も含む約20人。9月までに調査

結果を報告書にまとめる。トラブルがあったソユーズは、大気圏突入の際の高温でハッチが焼けこげ、着地時の衝撃で乗員が腰などを打撲したという。特別チームでは、情報収集を進めるほか、ロシアに調査団を派遣して現地の技術者に聞き取りをすることも検討している。

最高裁長官「遺憾」
判事ストーカー事件
最高裁の島田仁郎長官は18日、全国の高裁長官と地裁、家裁の所長が集まる一長官・所長会同で、宇都宮地裁の現職判事がストーカー規制法違反の罪で起訴されたことに触れ、「築き上げてきた裁判所への国民の信頼を著しく損

PPP

「Polluter Pays Principle」の略。元は「汚染者支払い原則」で、貿易での各国の競争条件を均等化するため、各工場は自分で公害防止装置をつけるべきだ、との意味にすぎなかった。

公害が激しかった日本はこれを拡大解釈し、公害防止だけでなく、被害者救済、汚染環境の復元までの責任と費用を汚染企業がもつ厳しい概念に変わった。訳も「汚染者負担原則」。公害健康被

The Asahi Shimbun

水俣病でチッソが支払ったお金

公健法に基づいた認定患者への補償金(07年度末まで)	1401億円
95年の政治解決時の一時金	317億円
合計	1718億円
(環境省による)	

害補償法(73年)、公害防止事業費事業者負担法(70年)はこの考えにたつ。だが、公害企業も補助金をもらうなど、完全な責任を負っているわけではない。(竹内敬二)

■JAL一部スト突入

日航(JAL)グループの日本エアコミューター(鹿児島)の一部が18日朝から、ストライキに入った。この影響で、同日の大阪・新潟線や鹿児島・福岡線など大阪や鹿児島発着便を中心に86便(54%)、19日にも90便(57%)が欠航し、計約3900人に影響する見通しだ。JAL本社が一部もスト入りしており、19日に国内線38便が欠航する可能性がある。欠航便の問い合わせは(0120・25・5971)へ。

■皇太子さまブラジルに

【ブラジリア18日朝】皇太子さまは17日夜(日本時間18日朝)、政府専用機でブラジルの首都・ブラジリアの国際空港内にある空軍基地に着陸した。空港では儀仗(ぎじょう)隊の出迎えを受け、歓迎のラッパが鳴り響くなか、基地司令官と笑顔で握手を交わした。

100年前に日本初の移民船・笠戸丸がサントス港に到着した18日(同19日)には、ルラ大統領主催の記念式典への参加や、日系人の代表との懇談が予定されている。

■「ニトリ」下請法違反

家具の売り上げ全国1位のインテリア用品販売会社「ニトリ」(北海道)が、自社ブランド製品の製造委託をした下請け業者71社に、下請け代金計約3億3千万円の減額を

将棋名人戦

理恵さんからは「お疲れ様でした」とねぎらいの言葉をかけてもらったという。

■順位戦A級

第16期将棋名人戦七番勝負